

本年度の重点『新しい学校教育を推進し、子どもの「いつも（日常）」を支え、広げる』

学校だより

小倉総合通信



こくらそうごう

9月号（令和6年9月2日）

小倉総合特別支援学校

校長 前田 孝二

前期後半の授業がスタートしました

長い夏休みが終わり、8月22日(木)から前期後半が始まりました。連日、猛暑の夏休みでしたが、子どもたちから「旅行に行ったよ。BBQしたよ。」といった声が聞こえ、それぞれ楽しい夏休みを過ごしたことを嬉しく思います。

まだまだ暑い日が続いていますが、9月には体育学習発表会の練習が本格的に始まります。また、学年によっては修学旅行や校外学習等の行事があります。

体調や安全に注意し、熱中症対策を十分に行いながら取り組んでいきたいと思っています。今後とも保護者の皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。



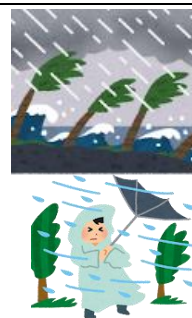
北九州市長（武内市長）が本校を訪問されました

8月28日(水)に、北九州市長の武内市長が特別支援学校の視察で本校を訪問されました。校内を案内し、授業の様子や給食の様子を見ていただきました。武内市長から子どもたちに気さくに話しかけ、子どもたちも笑顔で答えていました。給食（普通食）を食べていただき、段階食の試食も行っていました。給食の美味しさに感激されていました。



台風等の悪天候時の連絡について

8月29日(木)、30日(金)の2日間は、台風10号の接近に伴い、全市一斉の休校となりました。全国各地で線状降水帯が発生し、豪雨被害が発生しています。9月に入り台風シーズンとなります。激甚化・頻発化する豪雨、台風等の自然災害に備え、悪天候時の連絡にはtetoruを使用しますので、tetoruの登録がお済でない方は、登録をお願いします。携帯電話を切り替えられた際には、再度登録が必要です。



Jアラート・シェイクアウト訓練

シェイクアウト訓練とは、2008年にアメリカ合衆国の南カリフォルニア州で生まれた、地震の一斉訓練です。シェイクアウト訓練は従来の防災訓練とは異なり、「その時にいる場所」で地震が発生したと想定して、とっさに身を守るという自発性が求められる訓練です。

本日、Jアラートによる情報伝達（ミサイル飛来等）があったことを想定してのシェイクアウト訓練を行いました。10時45分にJアラートによる情報伝達があったことを放送し、身を守るための3つの安全行動（①まず低く、②頭を守り、③動かない）を行いました。この機会に、ご家庭でも、避難の仕方や集合場所等について確認しておいてください。

